

法と技術によるAPEC諸国の繁栄

2003年5月16日 広崎 膨太郎 知的資産事業本部 日本電気株式会社



NECの概要



Profile

Corporate Name NEC Corporation

Established July 17,1899

President Akinobu Kanasugi

Capital ¥ 244.7 billion (\$ 2,074 million) - As of Mar. 31,'03 -

Net Sales ¥4,695.0 billion (\$39,788 million)

- For the fiscal year ended Mar. 31,'03 -

Major Operations The Internet solution business including the manufacture

and sales of computers, communications equipment,

electron devices and software

Employees NEC Corporation

of the NEC Group

24,301 - As of Mar. 31,'03 -

NEC Corporation and Consolidated Subsidiaries

145,807 - As of Mar. 31,'03 -

Consolidated Subsidiaries Domestic 86 companies

Overseas 97 companies - As of Mar. 31,'03 -

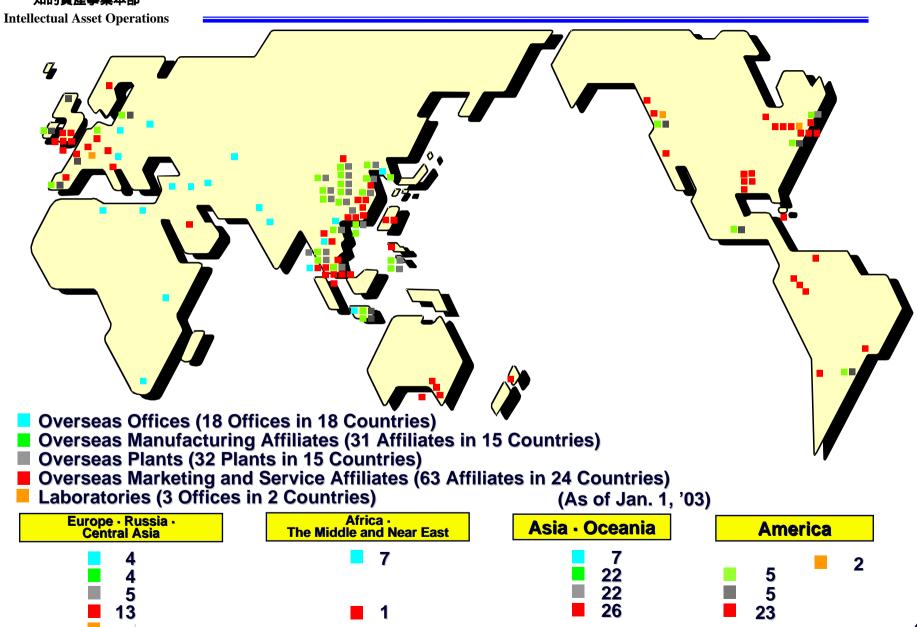
Notes:

1.US \$1=¥118

2.All data are based on a consolidated basis.

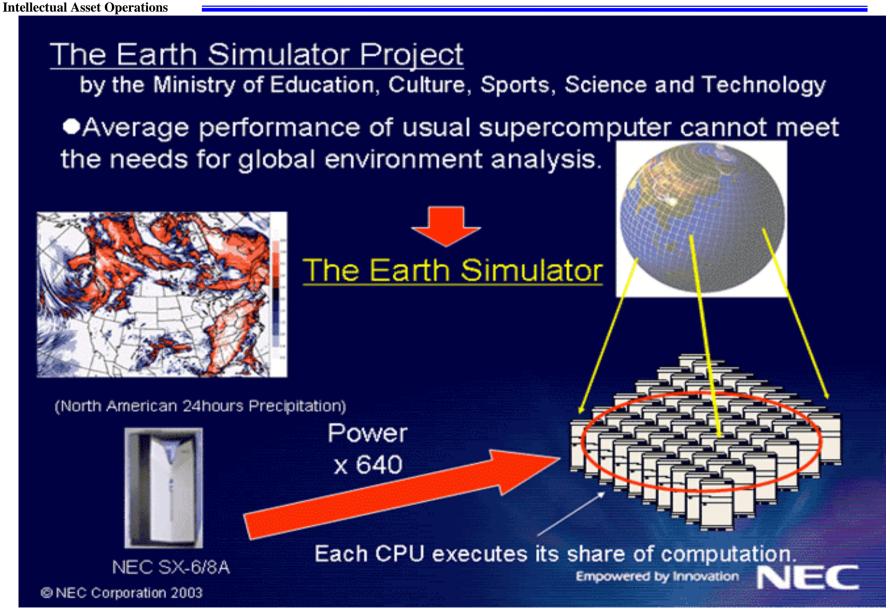


Overseas Offices and Plants





地球シミュレータ





Bird's Eye View of the Earth Simulator Building





米国特許登録件数トップ10

順位	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	
1	I B M	I B M	I B M	I B M	I B M	I B M	I B M	I B M	3,319
2	キャノン	キャノン	キャノン	キャノン	N E C	NEC	NEC	キャノン	1,892
3	MOTOROLA	MOTOROLA	N E C	N E C	キャノン	キャノン	キャノン	N E C	1,833
4	N E C	N E C	MOTOROLA	MOTOROLA	三星電子	三星電子	MICRON	MICRON	1,833
5	東芝	日立	日立	ソニー	ソニー	LUCENT TECH	三星電子	日立	1,609
6	二菱	三菱	三菱	富士通	東芝	ソニー	松下電器	松下電器	1,541
7	日立	東芝	富士通	東芝	富士通	MICRON	ソニー	ソニー	1,450
8	松下電器	富士通	東芝	KODAK	MOTOROLA	東芝	日立	G E	1,410
9	KODAK	ソニー	ソニー	三菱	LUCENT TECH	MOTOROLA	三菱	三菱	1,384
10	ソニー	松下電器	KODAK	日立	三菱電機	富士通	富士通	三星電子	1,322
									7



NECの知財戦略



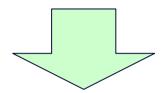
日本における知的資産重視の流れ

- 1.製造の空洞化が益々進展 圧倒的に安い人件費を背景とした中国を中心とした東南アジア 企業への生産移管の着実な拡大
- 2.技術開発(R&D)のグローバル化が不可避な状況 優秀で人件費が安い技術者の確保 及び 巨大市場での技術開発の現地化の流れの中で、中国、インドでの技術開発拠点設置が進展
- 3.海外への技術流出が顕在化(模倣製品の氾濫)



知的資産に裏付けられた高付加価値商品、サービスの提供が、技術立国(日本)及び技術立社(製造業)を強化させる唯一で最大の手段





知的資産戦略の立案と実施が、企業の競争力強化の源泉

知的資産の戦略的創造 知的資産の徹底管理、活用 コア技術への選択と集中 ノンコア技術のライセンス 特許ポートフォリオ管理 コンペチターの知財戦略分析



NECの知財戦略

- コア技術の戦略出願
- IPRポートフォリオマネジメント強化
- R&D戦略/標準化戦略との連携強化

C&C Solution

Computers & Communications Solution

従来の製品開発活動スコープ

事業戦略 (ビジネスモデル)

BM仮説 設定

仮説 検証

標準化

シナリオ 作成

技術戦略

(Make or Buy)

重要技術 技術価値 Make技術 の把握 の評価 の同定

IPR戦略

(戦略的生成)

特許の 棚卸

特許 評価

戦略の 方向性示唆

知的資産価値の評価

ポートフォリオ

戦略出願

11

創造

ライセンス





1.ライセンス活動の促進 特許ライセンス 技術供与

問題点:受入国側でのIPR、ノウハウ等、知的資産の保護が不十分なため、意図せざる技術流出がおこることが懸念される。



国際的な知的資産の保護体制の整備



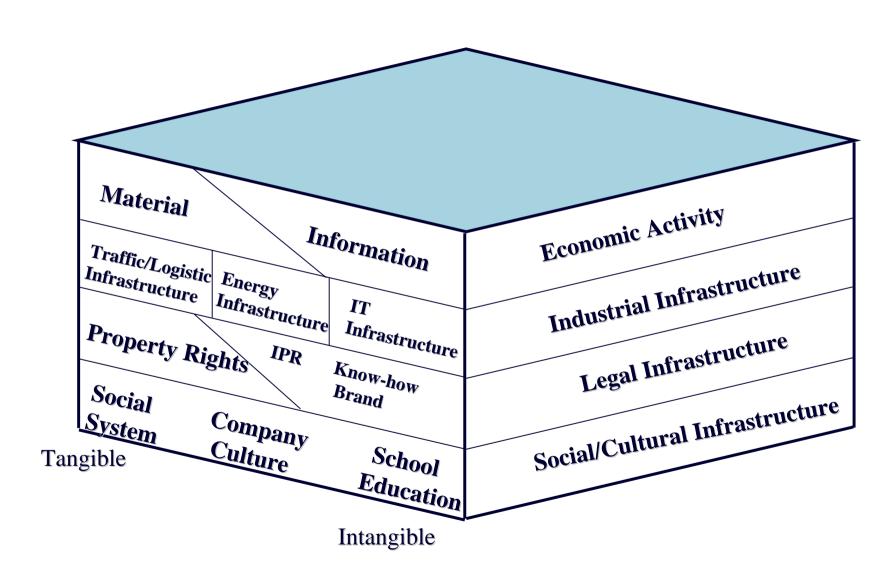
- ·今後国際的な技術移転をさらに進めていくためには、 IPRの法的保護体制の整備だけではなく、ノウハウ の保護を含めた知的資産の法的保護制度を整備 することが必要。
- ・さらに、第三者のIPRだけではなく、ノウハウ等も尊重するような社会風土、文化を醸成することが必要。
- ·各国で国をあげての知的資産の教育·啓蒙活動が なされることを期待する。
- ・上記の施策は、国際的な研究者の交流にも寄与する。



法と技術による APEC諸国の繁栄



Infrastructure for Law, Technology, etc.





- ・産業・技術インフラと法的インフラ、社会・文化インフラは、車の両輌のように、互いに支えあいながら進化すべきもの。
- ・現在は、産業・技術インフラのみ急激な発展を遂げ、 法的インフラ、社会・文化インフラがこれに追随できて いなため、不健全な形で、産業が発展し、世界経済に ひずみをもたらしている。
- ・今後、APEC諸国、ひいては世界経済が健全に発展していくためには、法的インフラと技術的インフラの 双方に力を入れていくことが必要。



